



# 地震に強いオフィスの安全対策ポイント

## — 「異常震域」という言葉をご存じですか —



出典：令和4年2月21日 震源・震度情報（気象庁ホームページより）



**国内いずれの地域でも地震が発生する可能性があります！  
対策は喫緊の課題です。**

上図は2022年2月21日の気象庁震源・震度情報です。地図からも分かるように、震源から大きく離れた地域で地震の揺れを観測しています。こうした現象を「**異常震域**」と呼びます。

2015年には小笠原諸島西方沖でM8.1の地震が発生し、神奈川県二宮町で震度5強を観測したという記録もあります。

「南海トラフ巨大地震」や「首都直下地震」などが囁かれる今日、日本各地で地震に備えた安全なオフィスづくりが求められています。

### オフィスの地震対策チェック

- オフィスの中央に背の高い家具がある。
- 避難通路の幅が1.2m以上ない。
- 床が滑りやすい素材である。
- 家具の扉や引出しにラッチ機能がついていない。
- 家具のガラス部分には飛散防止フィルムを貼っていない。
- 壁面収納庫やローパーティションなど、家具が床や壁に固定されていない。
- 2段重ねの家具の上下が連結されていない。

チェックが3つ以上の場合はオフィスが危険な状態です。  
早急な対策をおすすめします。

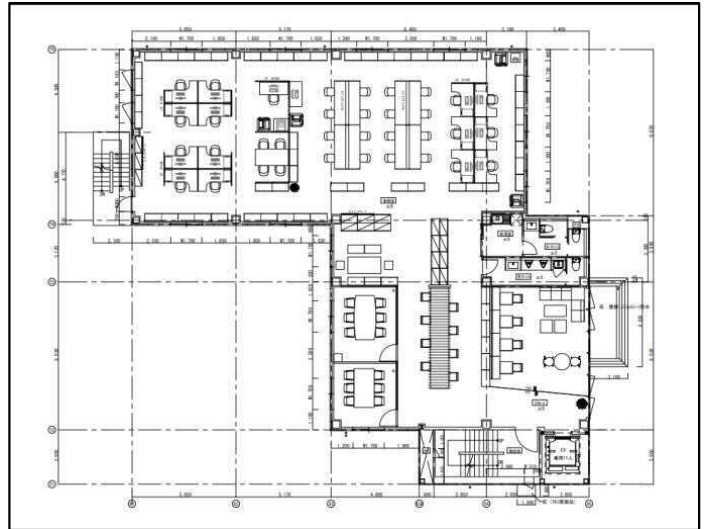
参考文献：JOIFAより抜粋

# 安全で快適に、レイアウトを見直す

レイアウトを考える際は、ゾーニング（オフィスを構成する様々なゾーンを、オフィス全体にどう割り振るかを考える作業）の段階から配慮する必要があります。

例えば、大型の収納家具、コピー機など転倒・移動走行による人的被害が大きいと想定されるものは執務空間など人の多い場所から遠ざける、避難通路を確保するなど、多岐にわたる留意すべき事項があります。

弊社では、オフィスレイアウトの設計を専門としたチームが配置されております。オフィスレイアウト設計から移転・移設、搬入設置までシームレスにご提案いたします。



## 家具固定、地震リスクを軽減

### 【商品例】



**TF-LLN ¥6,300**  
**18207** 重量家具用 (2ヶ入)

寸法／(ベース)90×50mm  
(アーム)90×50mm  
材質／ステン系ポリマー  
※200kgの家具で耐震実験実証済み

TF-LLN



背の高い家具を上から支えます。



**TKM-5 ¥350**  
**50301** 上下連結金具 (2ヶ1組)

AN書庫・G書庫・整理ケース対応



**YKU-1 ¥1,300**  
**64494** 床固定金具 (小)

材質／スチール、ユニクロメッキ  
●タッピングビス、カールプラグ、ビス付

家具類の固定は、家具同士の連結のほかに、床、壁、天井など建物に固定する方法があります。

固定方式も豊富で、ベルト式、アンカー式、粘着テープ式、ボルト式など、固定元および固定先の材質や目的によって適切に選択しなければなりません。

左に記載した商品例の他にも、多数の地震対策グッズを取り揃えております。

自社の人命や財産を災害から守り、オフィスの被害を最小限にすることは重要な課題です。もう一度、オフィスの災害対策の見直しをしてみたいかがでしょうか。

家具固定には  
専門知識が必要です

固定先の材質によって性能を十分に発揮できない場合があります。  
必要に応じて営業担当へご相談ください。